

3. 検証対象ダムの概要

3.1. ダムの目的等

増田川ダムは、利根川水系の碓氷川左 2 次支川の増田川の群馬県安中市松井田町上増田地先に碓氷川総合開発事業として建設が予定されているものである。

ダムは、ロックフィルダムとして高さ 76.3m、総貯水容量 5,800,000m³、有効貯水容量 5,100,000m³ で洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給を目的とするものである。

○洪水調節

ダム地点の計画高水流量 330m³/s のうち、280m³/s の洪水調節を行い、増田川、九十九川及び碓氷川沿川における洪水被害を軽減する。

○流水の正常な機能の維持

増田川ダム地点下流の増田川及び九十九川沿川の既得用水の補給を行う等、既得取水の安定化・河川環境の保全をはかる。

○水道用水

安中市、富岡市に対し、小日向地点において、水道用水として新たにそれぞれ 15,000m³/日 (0.174m³/s)、2,000m³/日 (0.023m³/s) の取水を可能ならしめる。

流域概要図を以下に示す。



図 3.1.1 流域概要図

(1) ダム及び貯水池

① 位置及び型式の選定

位置は、洪水調節の効果、及び地形地質等の要件より、決定した。型式は、地形地質等を勘案しロックフィルダムとした。

② ダムの諸元

位置	左岸群馬県安中市松井田町上増田地先
	右岸 同 上
型式	ロックフィルダム
堤高	76.3m
堤頂長	287m
堤体積	2,065,000m ³
非越流部標高	EL. 525.3m

③ 貯水池

集水面積	17.1km ² (直接 11.1km ²)
湛水面積	0.31km ²
総貯水容量	5,800,000m ³
有効貯水容量	5,100,000m ³
常時満水位	EL. 508.5m
サーチャージ水位	EL. 520.3m
設計洪水位	EL. 523.3m

④ 放流設備

洪水吐き	
常用洪水吐き	オリフィスによる自然調節 高さ 2.60m×幅 2.50m×1 門
非常用洪水吐き	自由越流堤 高さ 3.00m×幅 57.0m×1 門
計画高水流量	330m ³ /s
ダム設計洪水流量	610m ³ /s
低水放流施設	放流設備 : 口径 1000mm 1 条

⑤ 導水路

トンネル延長	875m
トンネル断面	D=6.6m (標準馬蹄形断面)

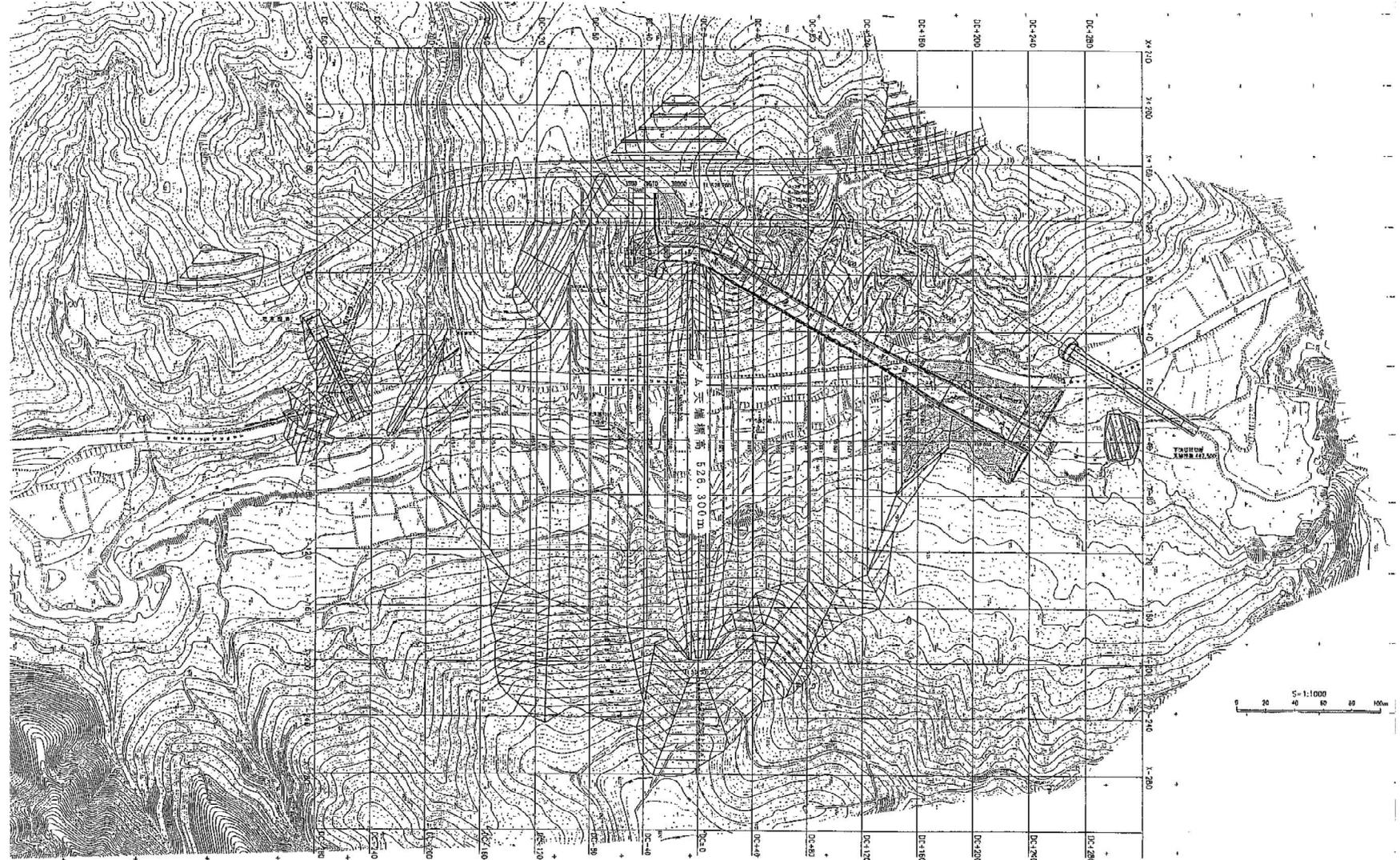


図 3.1.2 ダム平面図

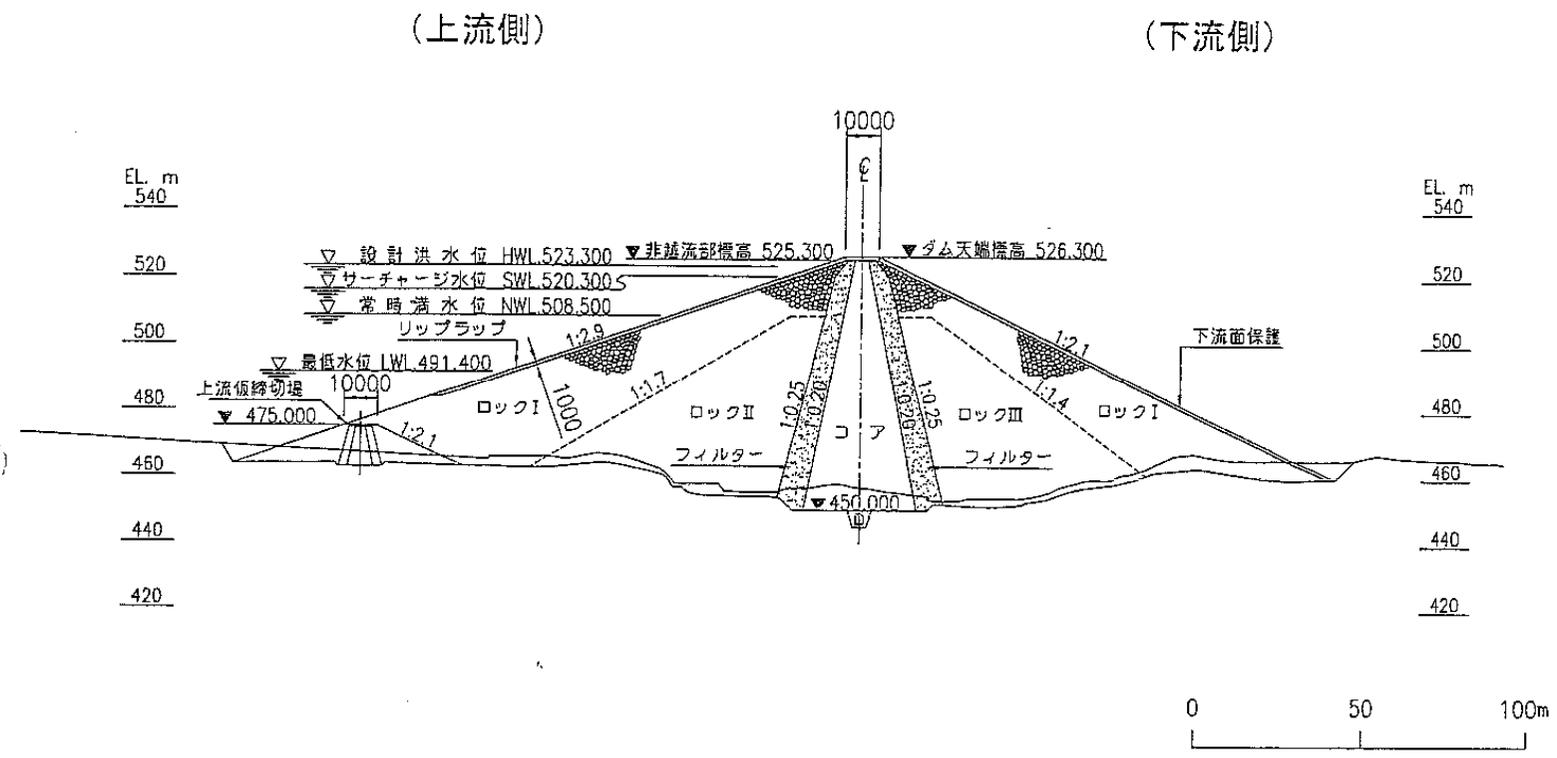


図 3.1.3 ダム標準断面図

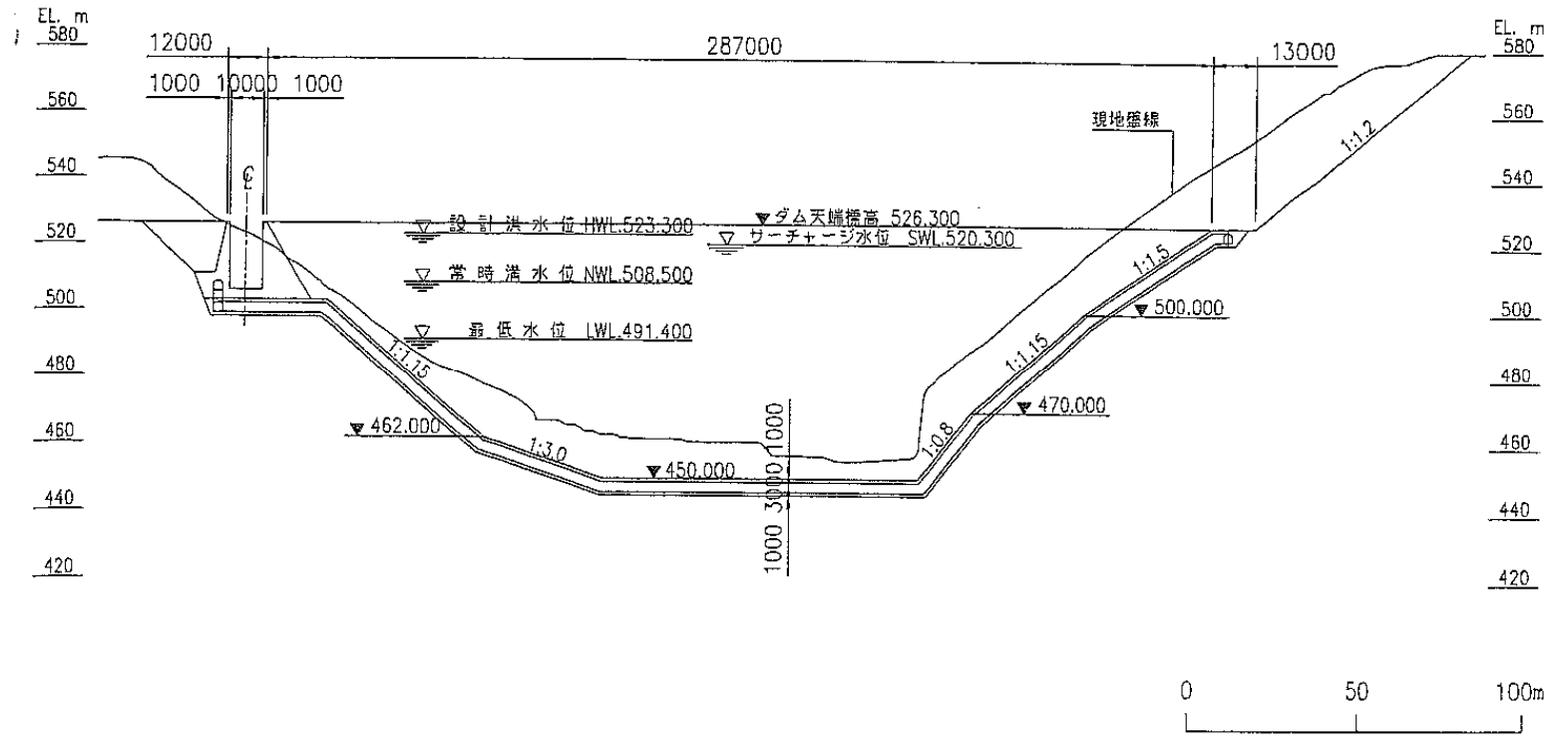


図 3.1.4 ダム縦断面図（上流側より）

(2) 貯水池使用計画

① 洪水調節

洪水調節は年間を通じて標高 520.3m から標高 508.5m の間の容量 2,900,000m³ を利用して、ダムサイトにおける計画高水流量 330m³/s のうち 280m³/s を調節する。

② 水道用水

安中市及び富岡市に対し、標高 508.5m から標高 491.4m の間の容量 2,200,000m³ のうち 900,000m³ 利用して新たにそれぞれ 15,000 m³/日 (0.174 m³/s)、2,000 m³/日 (0.023 m³/s) の取水を可能ならしめる。

③ 既得取水の安定化・河川環境の保全

下流既得用水の補給等既得取水の安定化・河川環境の保全を図るため、標高 508.5m から標高 491.4m の間の容量 2,200,000m³ のうち 1,300,000m³ 利用して補給する。

④ 総貯水容量

有効貯水容量は 5,100,000m³ となり、これに流域の状況及び県内他ダムの実績等を考慮した比堆砂量 400m³/km²/年として堆砂容量 700,000m³ を確保し、総貯水容量を 5,800,000m³ とする。

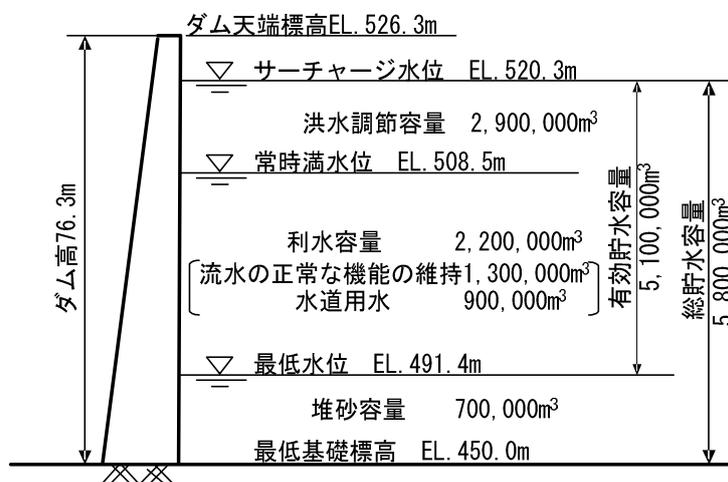


図 3.1.5 貯水池容量配分図

3.2. 増田川ダム事業の経緯と進捗状況

3.2.1. ダム建設事業の経緯

昭和60年から県単独事業により予備調査が開始され、平成3年に国庫補助事業により実施計画調査に着手した。平成8年に新規ダム建設事業に着手し、同じく平成8年7月に増田川ダム建設工事に関する基本協定を締結した。その後、平成14年9月に基本協定の変更を行い現在に至っている。

表 3.2.1 ダム事業の経緯

昭和 60年 4月	予備調査に着手
平成 3年 4月	実施計画調査に着手
平成 8年 4月	建設事業に着手
平成 8年 7月	増田川ダム建設工事に関する基本協定の締結 (事業費 399 億円、H19 完成、群馬県 88.5%、碓氷上水企業団 10.62%、妙義町 0.88%)
平成 14年 9月	同上基本協定書の変更 (事業費 378 億円、H25 完成、群馬県 92.1%、碓氷上水企業団 6.98%、妙義町 0.92%)
平成 17年 12月	ダム事業再評価で継続
平成 18年 2月	利根川水系河川整備基本方針策定 (国)
平成 19年 12月	安中市水道事業再評価で継続 (15,000m ³ /日→5,000m ³ /日)
平成 21年 3月	富岡市水道事業再評価でダム事業からの撤退を表明
平成 22年 9月	国土交通大臣から群馬県知事へ「ダム事業の検証に係る検討」の要請
平成 23年 3月	検証に伴う利水参画量の確認を安中市へ要請
平成 23年 8月	安中市から利水参画量の回答 (5,000m ³ /日)
平成 25年 5月	利根川・江戸川河川整備計画策定 (国)

3.2.2. 増田川ダム事業の進捗状況

平成25年度までの進捗状況は以下となる。

- ・ 事業費は、29.3 億円で 7.7% (現計画事業費 378 億円に対し)
- ・ 用地買収は未着手
- ・ 事業段階は、調査・地元説明段階である。